

第 41 回インナーゼミナール大会

研究計画書

ゼミ名	永廣ゼミ II	チーム名	Clean Peace
タイトル	ソーラーパワー～Let's think 原発～		
テーマ群	g) その他		
メンバー	有馬彰吾・井上朋美・大畑早紀・栗原拓也・西井皓一・西野洋平・西森祐樹 布施光貴・前川直也		
研究計画内容	<p>2011年3月11日に発生した東日本大震災により福島原子力発電所が甚大な被害を受けました。その結果、今までの原子力発電に依存した電力供給に反対する声が高まっています。そこで私たちは、昨今から注目されているクリーンエネルギーを使った発電に着目しました。その中でも一番なじみのある太陽光発電について研究しました。</p> <p>日本では発電量全体の約 30%を原子力発電でまかなくなってきました。しかし、今回の震災で安定した電力供給ができなくなり、東京電力が節電のお願いや計画停電の実施を行ってきました。しかも、放射能漏れなどの被害も甚大で原子力発電の危険性が露呈しました。こうした状況の中で、原子力発電の危険性とともによりクリーンエネルギーの重要性・将来性がマスコミによってとりあげられる機会が増えてきました。</p> <p>この発表では、皆さんに原子力発電が抱えている危険性を理解してもらいます。その上で、太陽光発電のメリットを知っていただきます。また、太陽光発電は国や自治体からの補助金や技術革新により以前よりも設置しやすくなっていることも説明します。そして、風力や水力といったほかのクリーンエネルギーと比較し、「太陽光がいいじゃないか」ということを皆さんに伝えたいと思います。</p> <p>現在、日本は原子力発電を維持するのか廃止するのかという岐路に立たされています。私たちは「今がいいならそれでいい」という考えではなく、将来、クリーンで安全で皆が安心して暮らせる日本にしたいと考えています。</p> <p>皆さん、是非私たち Clean Peace の発表を聞いてください。</p>		